

お知らせ

国見町新型コロナウイルス感染症拡大防止時間短縮営業協力金

新型新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、福島県が要請した時間短縮営業に協力した町内の酒類等を提供する飲食店に対して、協力金を交付します。

■要件

1月15日(金)から2月7日(木)までの期間で午後8時から午前5時までの営業を自粛した飲食店
(酒類の提供は午後7時まで)

※1月15日(金)からとなっていますが、1月13日(水)又は1月14日(木)から時短営業を実施した場合には、交付対象期間に含まれます。

■対象者

町内の接待を伴う飲食店・酒類を提供する飲食店

(惣菜・弁当など持ち帰り専門の店舗、スーパーやコンビニなどのイートインスペースを除く)

■協力金

1日あたり2万円

■申請受付期間

時短営業要請期間終了後(2月8日(水)以降)に申請受け付けを開始予定。

☎まちづくり交流課道の駅商工連携室 ☎585-2238

お知らせ

県道五十沢国見線道路改良工事

県道五十沢国見線(国見町大字藤田地内)の道路改良舗装工事を行っています。工事に伴う騒音、振動、片側通行など、ご不便をおかけしますが、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

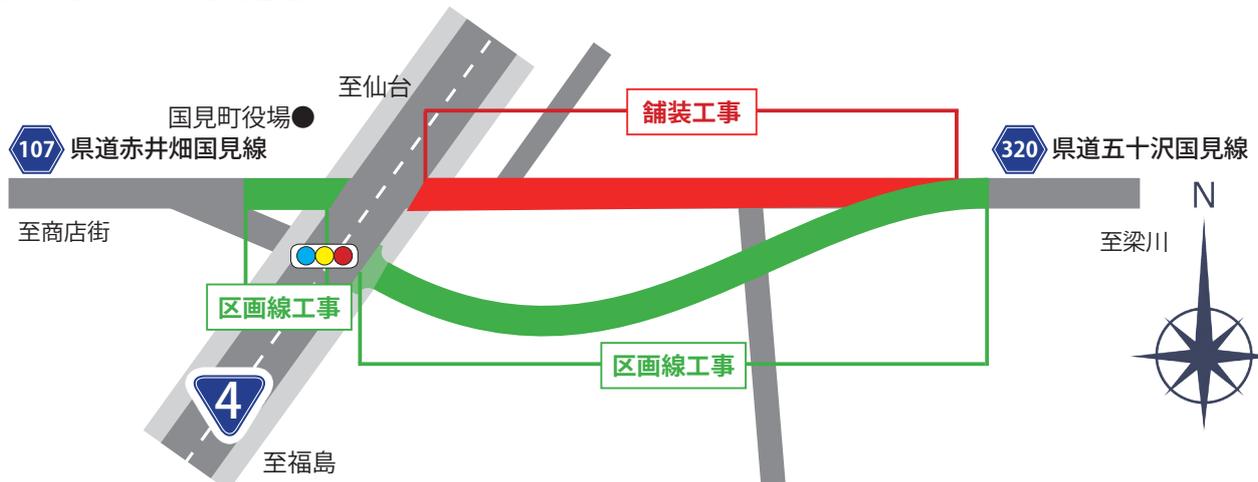
■施行箇所 県道五十沢国見線：国見町大字藤田地内(下図参照)

■工事期間 3月下旬まで(作業時間：午前8時～午後5時)

・現道での作業は片側通行で行います。

■発注機関 福島県県北建設事務所事業部道路課 ☎521-2562

■施工業者 株式会社渡辺建設 ☎585-2404



お知らせ

ガラスバッジ（放射線積算線量計）測定結果の集計

令和2年8月1日から10月31日まで実施したガラスバッジの測定結果について、町全体の集計をまとめ、専門家で構成される福島県「放射線と健康」アドバイザリーグループへ測定結果と被ばくを避ける方法について助言を依頼し、次のコメントをいただきましたので報告します。

■配布・回収 測定希望者153名に配布し、151名回収した結果の集計になります。【回収率 98.7%】
紛失した方（2名）の結果は含まれません。

■測定結果・割合

最低値は未検出、最高値は0.1mSv。

※ mSv= ミリシーベルト

数 値	人 数	割 合
X（未検出）	145名	96.0%
0.1mSv	6名	4.0%

【結果数値の見方について】

- ・個人追加被ばく線量の表示が「X（エックス）」の場合、検出限界未満であることを示します。
- ・個人追加被ばく線量の数値は、小数点以下第2位を四捨五入したものです。
（例）0.05mSv以上0.15mSv未満⇒0.1mSvと表示
- ・自然放射線は除いた外部被ばく線量を示す数値です。

アドバイザリーグループからのコメント

1. 測定結果について

今回の測定は、現状における約3か月間の積算線量を把握するためのものでしたが、健康への影響が心配されるレベルの線量の方はいませんでした。

2. 日常生活のうえで被ばくを避ける具体的な方法について

日常生活で外部被ばくを避けるには、放射性物質から離れること、空間線量率が高い場所にいる時間を短くすることが効果的です。現状の線量は健康への影響を考慮しなければならないレベルよりも十分に低いですが、さらに線量を下げることが希望される場合、日常生活で長時間生活する場所（自宅など）の線量を細かく計測してみてもよいかもしれません。

また、内部被ばくを避ける方法については、福島県では食品中の放射性セシウムについて現在も放射性物質検査を実施しており、基準値を超えるものは市場に出回ることはありません。

ただし、自分で作った野菜や採取した野生のきのこ類、山菜などで線量が気になる場合は、お住まいの市町村に相談のうえ測定してみてもいかがでしょうか。

※外部被ばくは、身体の外にある放射性物質（線源）から放射線を受けることです。また、内部被ばくは、飲食や呼吸又は皮膚（傷口）を通して体内に入った放射性物質から放射線を受けることです。

☎保健福祉課保健係 ☎ 585-2783

お知らせ

Jアラート全国一斉情報伝達試験

■訓練日時 2月17日(日) 午前11時ころ

■訓練内容 自宅に設置されている防災行政無線（デジタル同報系）戸別受信機及び各地区中央集会施設などに設置されている屋外拡声子局に次の放送が流れます。

上りチャイム音♪「これは、Jアラートのテストです」×3「こちらは、ぼうさいくにもこうほうです」下りチャイム音♪

※戸別受信機から放送が聞こえなかった場合は、環境防災課まで連絡ください。

☎環境防災課環境防災係 ☎ 585-2116